向島中央小だより

尾道市立向島中央小学校

平成２８年３月１日　No.22

Tel.0848-44-0414Fax.0848-44-0664

E-mail:mukaishimachuo-e@onomichi.ed.jp

URL：http://www.onomichi-ed.jp/mukaishimachuo-e/

---心豊かで　確かな力をもち
たくましく生きる子どもの育成---

なわとび大会

１年生の短なわとび

２月２５日（木）１３時４０分から体育館において，なわとび大会を行いました。「自分の目標を持ってなわとび運動に取り組み，技能を身につけさせる。」「なわとび大会に向けて，同じチームの友達と協力し合って，楽しくなわとび運動に取り組ませる。」ことをねらいとして，休憩時間や体育の時間を使って練習してきました。また，本年度は児童会主催のミニなわとび大会を１月と２月の昼休憩を利用して１・２年の部，３・４年の部，５・６年の部として行い，記録をとっていきました。

２年１組女子の長なわとび

６年２組女子の長なわとび

このことを通して，自分たちの今の実力を知るとともに他の学級の実力も知ることができ，一層練習に力が入り始めました。まさに「切磋琢磨」です。

担任の先生もなんとか記録を伸ばしてやりたいと必死になって指導したり，縄を回したりしてきました。

さて，本番です。２階ギャラリーにおいて，たくさんの保護者が見守ってくださる中，個人技・なわとび名人の発表，各学年男女別の長なわとびが行われていきました。なわとび名人では，それぞれの学年から選ばれた児童が学年が上がるにつれて高度な技を見せ，見ている人から驚きの声が聞こえてきました。そして，低学年から行われた長なわとびでは，今までの練習の成果を発揮し最高記録を塗り替えた学級，今までの成果が発揮できなかった学級と様々でしたが，各学級とも力を合わせて一生懸命取り組んでいたと思います。

長なわとび結果

低学年男子の部	２年１組	３０７回	高学年男子の部	６年２組	３４５回
低学年女子の部	２年１組	３３５回	高学年女子の部	６年２組	３６５回
中学年男子の部	４年２組	３７９回			
中学年女子の部	４年２組	３００回			

よくがんばりました。おめでとう。

避難訓練

２月１７日（水）尾道消防署向島分署から５名来校いただき，火事を想定しての避難訓練を行いました。

今回は，理科室からの出火という想定で非常ベルを鳴らし，放送を聞いた後体育館に避難をする様子を消防署員の方に見ていただきました。避難し人数確認をするまでの時間が３分５８秒。消防署の方から「多くの人が決まりを守って避難をしていた。」との評価をいただきました。その後，５年生は煙が充満した部屋の中での避難の仕方を体験しました。

児童は，「おかしも」（おさない，かけらない，しゃべらない，もどらない）を合い言葉にして，訓練を行っています。あってはならないことですが，もしものときに備えて家庭でも話し合ってみてください。

校内俳句コンクール

２月２４日（水），本年度も尾道市内で校長を歴任され，俳句指導の専門である土屋年先生に来校いただき，俳句の表彰式を行いました。事前に児童が詠んだ冬の俳句を土屋先生に送り，金賞，銀賞，銅賞，入選を選んでいただきました。金賞に輝いた作品を紹介します。

おにいちゃんが　おしえてくれた　オリオンざ	１年	相田　波津稀
かがみもち　ミカンでおしゃれ　かわいいな	２年	奥　悠姫
雪の朝 きょうはうれしい　誕生日	３年	岡田　海美
父さんは　ぼくらをおいて　ぼう年会	４年	松田　宗汰郎
冬風が　窓をあけたら　さわいでる	５年	黒田　結衣
空高く　かがやくダイヤ　オリオン座	６年	酒匂　杏実

今回は冬に詠んだ俳句を選んでいただきましたが，花々が咲き誇ったり生き物が活動したりする春や色とりどりの紅葉やいろいろなものが実る秋など，児童が心を揺さぶられることが多い季節は素晴らしい作品が生まれやすいそうです。家族で俳句を詠んで発表し合うというのも楽しいでしょうね。是非家庭でも挑戦してみてください。

金賞に選ばれた児童